

# 第5学年 図画工作科学習指導案

日 時 平成28年10月26日(水) 第5校時  
在籍数  
指導者

## 1 題材名 見つけたことを話してみよう

## 2 題材について

本題材を指導するに当たって

本題材は、絵をよく見て、絵について友達と話し合うことで、自分や友達の見方や考え方、発想のおもしろさや楽しさに気付く内容である。ここでは、教師が絵の見方を一方的に教え込むのではなく、児童自身が試行錯誤する中で見つけていくようにしていく。そのために、第1時では一つの絵を学級全体で見て、見つけたことや感じたこと、想像したことなどを話し合い、第2時では、二人で1枚の絵を見ながら、見つけたことや感じたこと、想像したことなどを伝え合うこととした。学級全体での活動の後に、二人組での活動を行うことで、絵を見る観点に気づき、お互いに伝え合うことが容易になり、児童が「自分たちで絵のおもしろさを見つけられた」と思わせることができる。さらに、自分たちで見つけたと思う観点ならば、自分の表現に使いたいという思いも引き出せ、意欲的に造形活動に取り組むことができる。と考える。

また、第2時で使用する作品については埼玉アートカードを利用することとした。このカードには、埼玉県立近代美術館で児童が実際に見た作品が含まれているため、作品をより身近に感じながら鑑賞活動ができる。また、児童がつくった作品の紹介コメントは、学習支援ソフトを使ってタブレット型コンピュータで打ち込み大型テレビで映すこととした。これにより児童の関心が持続し、意欲的に鑑賞活動を行うことができると考える。

これらの手だてで学習することで、楽しみながら絵をよく見て鑑賞する活動ができるようにしたい。

## 3 学習指導要領上の位置付け

B鑑賞(1) 感じたことや思ったことを話したり、友人と話し合ったりするなどして、表し方の変化、表現の意図や特徴をとらえること。

[共通事項]

ア 自分の感覚や活動を通して、形や色、動きや奥行きなどの造形的な特徴をとらえること。

イ 色や形などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつこと。

## 4 目標及び評価規準

(1) 目 標 絵をよく見て、見つけたり感じたりしたことを話し合い、自分の思いをもって作品のよさや美しさを感じ取る。

(2) 評価規準

造形的な関心・意欲・態度	鑑賞の能力
①自分たちの作品、親しみのある美術作品などのよさや美しさを自分の思いをもって味わおうとしている。	①感じたことを話したり、話し合ったりしながら、形や色、表し方の変化、表現の意図や特徴などを捉え、よさや美しさを感じ取っている。
②親しみのある美術作品を自分らしい見方や感じ方で味わおうとしている。	②友人の意見を参考にしたり、文章に表したりしながら、親しみのある美術作品のよさや美しさを感じ取っている。

5 指導計画・評価計画（2時間扱い）

時間	学習活動	【評価方法】
1	学級全体で作品画像を見て気付いたり感じたりしたことを話し合う。	<b>関①</b> 自分達の作品、親しみのある美術作品などのよさや美しさを自分の思いをもって味わおうとしている。【行動観察・対話・発言】 <b>鑑①</b> 感じたことを話したり、話し合ったりしながら、形や色、表し方の変化、表現の意図や特徴などを捉え、よさや美しさを感じ取っている。【行動観察・記述・対話・発言】
2 (本時)	少人数グループで作品画像を見て、表現の特徴やよさを見つけたり話し合ったりする。	<b>関②</b> 親しみのある美術作品を自分らしい見方や感じ方で味わおうとしている。【行動観察・記述・対話・発言】 <b>鑑②</b> 友人の意見を参考にしたり文章に表したりしながら、親しみのある美術作品のよさや美しさを感じ取っている。【行動観察・記述・対話・発言】

6 本時の学習指導（2 / 2時）

(1) 目 標

- 絵をよく見て、見つけたり感じたりしたことを話し合い、自分の思いをもって作品のよさや美しさを感じ取る。……………**関**

(2) 準 備

- 教師：埼玉アートカードの中の作品12点とその画像、ワークシート、実物投影機、タブレット型コンピュータ、大型テレビ
- 児童：鉛筆

(3) 展 開

◎：Aに引き上げるための手立て ◆：C判断児童への手立て

時間	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	評 価 規 準 と 手 立 て
	予想される児童の具体的な姿（「」）	（〔共〕：〔共通事項〕に係る内容）	<b>観点</b> ：評価規準 【評価方法】

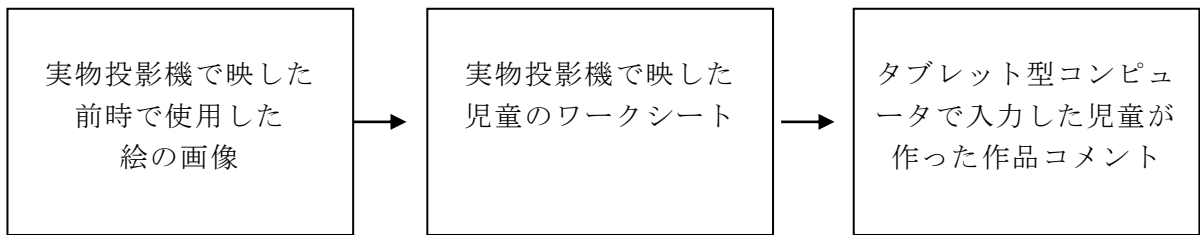
<p>導入 7分</p>	<p>1 前時の学習活動の想起をする。 「前はみんなで一つの絵を見て、気付いたことを話し合ったよ」</p> <p>2 絵を見る観点を想起する 「何を共通点にして探しましたか」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の机を4～3名の少人数グループで活動しやすいように配置しておく。</li> <li>○ 前時で使用した作品を掲示し、前時の活動の想起をする。</li> <li>○ 埼玉アートカードの中から風景画、彫刻作品、抽象画などの趣が異なる12枚の作品のカードを選んでおき、それを使ってカードゲームを行う。</li> <li>○ 2枚のカードをめくり、共通点を見つけたらカードをもらうルールとする。</li> <li>○ どんな観点で共通点を見つけたか児童に発表させ、「形・色・描いてあるもの」で絵を見ればよいことを想起させる。</li> </ul>	
<p>展開 33分</p>	<p>3 二人組で一枚の絵を見ながら気付いたことや感じたことを話し合う。 「ここに川があるよ」 「黄色いところは犬に見えてきた」</p> <p>4 気付いたことや感じたことを伝え合う。</p> <p>5 二人でワークシートの作品に紹介コメントをつける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 導入で利用した埼玉アートカードを利用したワークシートを用意する。</li> <li>○ 1枚に1作品を印刷した作品画像のワークシートを二人に1枚配布する。</li> <li>○ 見つけたことや感じたこと、想像したことを「形・色・描いてあるもの」を観点に二人で1枚のワークシートに書き込むようにする。</li> <li>○ <u>自分の感覚や活動を通して、形や色、動きや奥行きなどの造形的な特徴をとらえること。</u>〔共〕</li> <li>○ 実物投影機にワークシートを写し、見つけたことや感じたこと、想像したことを発表する。</li> <li>○ なぜ、そう思ったのか、理由をつけて説明するようにする。</li> <li>○ よさについて発表し、他のグループの思いを共有できるようにする。</li> <li>○ 作品コメントのつけ方を例示する。3枚の作品画像の中から、教師が例示した作品コメントは、どの作品のものなのかを考える。</li> </ul>	<p>関②：親しみのある美術作品を自分らしい見方や感じ方で味わおうとしている。</p> <p>【行動観察・表現・対話】</p> <p>◎：人物の関係性や構図に着目するように助言する。</p> <p>◆見つけたことや感じたこと、想像したことが分からない児童には、色、形、描いてあるものに着目して見るよう助言する。</p> <p>鑑②友人の意見を参考にしたり、文章に表したりしながら、親しみのある美術作品のよさや美しさを感じる。</p>

	<p>6 つくった作品コメントを使ってカルタ遊びをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 作品の中に描かれている対象の関係性についても意識して考えるようにする。</li> <li>○ つくった紹介コメントは学習支援ソフトを使ってタブレット型コンピュータで打ち込む。</li> <li>○ コメントの打ちこみが終わったら大型テレビの前に座って待つ。</li> <li>○ 児童が作った作品コメントをカルタの読み札として大型テレビに映し、児童は4～3人の少人数グループで12点の作品からコメントに合うものを探す。</li> <li>○ 教師は、児童がカードを取ったら、カードの画像を大型テレビに映し、コメントを作った児童に意図をたずねる。</li> <li>○ <u>色や形などの造形的な特徴を基に、それらを組み合わせたり、画面を構成したりするなど、造形的なイメージをふくらませる</u> 〔共〕</li> </ul>	<p>じ取っている。【行動観察・表現・対話】</p> <p>◎人物の関係性や構図に着目するよう助言する。</p> <p>◆見つけたことや感じたこと、想像したことが分からない児童には、色、形、描いてあるものに注目して見るよう助言する。</p>
<p>整理 5分</p>	<p>7 本時の学習を振り返る。 「自分が気付かないことを友達が気付いていました」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時で使用した絵は全て埼玉県にある美術館で所有しているものであることを知らせる。</li> <li>○ 振り返りの観点を示したワークシートを用意し、観点に沿った振り返りができるようにする。</li> <li>○ 観点に沿った振り返りをしている児童を指名し、感想を発表するようにする。</li> </ul>	

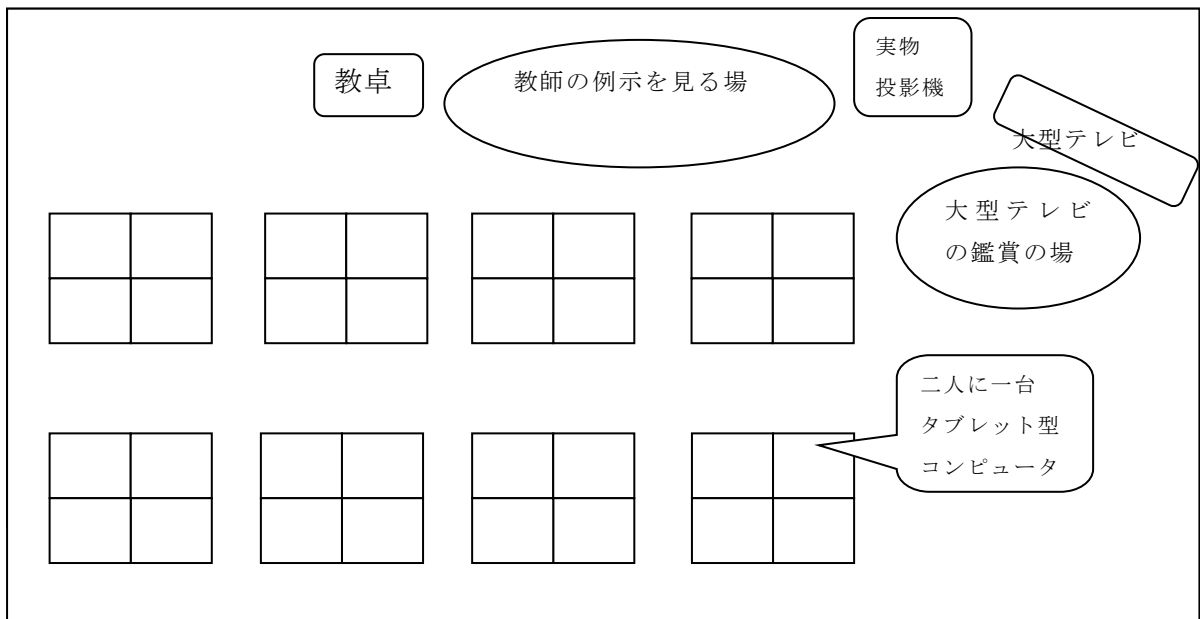
(4)板書計画

見つけたことを話してみよう				
<p>絵を見るポイント</p> <p>形</p> <p>色</p> <p>描いてあるもの</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;">ワークシート</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 0 auto;">埼玉県立近代美術館の画像</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 0 auto;">うらわ美術館の画像</div>	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;">例示の作品①</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;">例示の作品②</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;">例示の作品③</div>	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 300px; margin: 0 auto;">例示の作品コメント 「おいしいお菓子ができました」</div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 0 auto;">川越市立美術館の画像</div>

(5) 大型テレビに映すもの



(6) 教室環境図



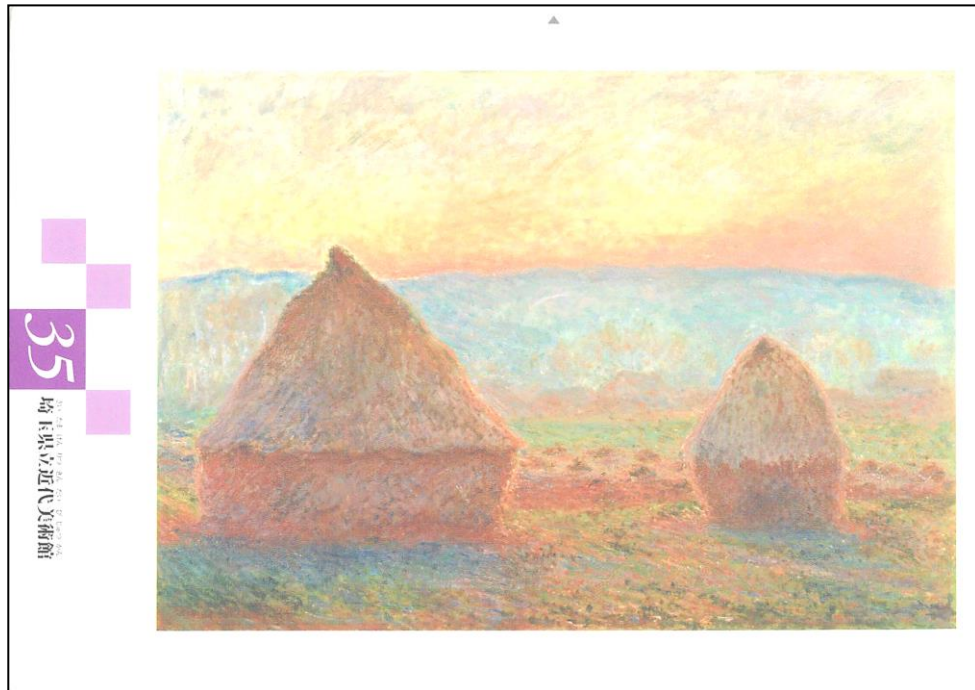
(7) ワークシート

< 「展開3」で使用するワークシート >

## 見つけたことを話してみよう②

5年 組( ) 5年 組( )

作品を見て気づいたことや感じたこと、想像したことを余白に書きましょう。



作品の紹介コメント

<hr/>
-------

